



鶴見川多目的遊水地見学会と 鶴見川の生きもの観察(魚編)



鶴見川流域に住む人々を水害から守るとともに、市民の憩いの場や生きもの暮らし場所にもなっている鶴見川多目的遊水地。ぜひこの機会に遊水地のしくみを知り、鶴見川を体験してみませんか？

要申込み
定員になり次第締切り

2017年 **6月10日(土)** 9:45 ~ 12:45
※雨天時は6月17日(土)に延期

参加者の服装

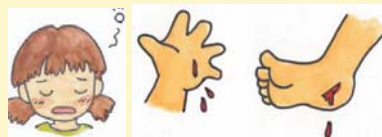


持ち物

タオル、着替え、飲みもの、雨具など
服装は左のイラストを御覧ください。
(ライフジャケット、タモ網、バケツは貸出します)



こんな場合は川に入れません



- ・熱がある
- ・下痢など体調不良
- ・手足にキズがあるなど

観察した生きものは川にかえします。持ち帰りはできません。

集合場所：地域防災施設鶴見川流域センター・1階コミュニティールーム

実施場所：鶴見川多目的遊水地～亀の甲橋下の鶴見川

定員：小学生以上の子ども20名とその保護者(※小学生は保護者同伴)

参加費：300円(保険代等)

友の会
2P

当日連絡先
080-5405-9742



地域防災施設 鶴見川流域センターによろこ

鶴見川流域では、市民・企業・行政が力を合わせて、水害のない安全な街、いろいろな生きものがくらす素敵な水辺や街を作ろうと、「鶴見川流域水マスタープラン（略称：水マス）」を進めています。流域センターでは展示やイベントを通して、楽しく水マスをマスターすることができます。



● 鶴見川流域センター

6月のテーマ<6月15日は鶴見川多目的遊水地の日>

6月15日は鶴見川多目的遊水地の日「鶴見川多目的遊水地」の運用が始まって15年目に入ります。たびたび大水害に見舞われた鶴見川流域ですが、平成26年10月の台風18号では、2日間流域平均雨量が戦後2番目にもかかわらず、大水害を回避することができました。これは流域の総合治水対策の成果であり、当日約154万㎡を貯留した多目的遊水地の功績も大なるものでありました。



7月のテーマ <安全!楽しい!川遊び!>

鶴見川は、アユやウナギが暮らす生きものがにぎわう自然豊かな川です。スタンプラリーの拠点を巡れば、魚とりなどの楽しい水辺体験ができます。7月はセンターでイベントで安全対応を学習して、流域の水辺ライフを満喫しましょう。



センターのご利用について

【センター友の会】 センターに来ると1P。10P から流域を学ぶグッズ（流域センター応援団提供）と交換できます。ライブラリの図書を借りるのもOK。センターのイベントをメールでお知らせします。詳細は受付で。

友の会ポイント 来館 **1P** 無料イベント参加 **1P** 有料イベント参加 **2P** 雨の日はプラス **1P**。

【昼食】 イベント開催日は1F コミュニティルームを昼食の場所として開放します。お気軽にご利用ください。

時間 12:00 ~ 13:00（但し他の事業予定があるときは不可）

【センター来館】 小学校3年生以下は、保護者同伴でご来場ください。保護者の方はお子さんから目を離さないでください。小学校4年生以上の未成年の方は保護者の了解を得た上でご来場ください。

【飲み物】 給水施設はありませんので、各自お飲み物をご持参いただくか、自動販売機をご利用ください。

自然・治水・防災を楽しく学べる
地域防災施設 鶴見川流域センター

ktr-waku2tsurumi@mlit.go.jp

ホームページ <http://www.ktr.mlit.go.jp/keihin/keihin00490.html>

鶴見川流域センター 検索 (火曜休館10:00~17:00) 〒222-0036 横浜市港北区小机町2081



JR 横浜線小机駅から徒歩約7分

TEL:045-475-1998 FAX:045-475-1999
開館 10:00 ~ 17:00 休館 毎週火曜日

お申込み

申込者氏名	申込者住所	申込者 TEL	
		申込者 FAX	

● 参加するイベントの□にチェックを入れ、参加者全員（申込者以外）のお名前をご記入ください。※参加者がお子様の場合は年齢（または学年）も必ずご記入ください。
※小学生以下は保護者同伴です。中学生以上の未成年の方は保護者の了解をもらった上でお申し込み下さい。

6/10(土)「鶴見川多目的遊水地見学会と鶴見川の生きもの観察(魚編)」

※参加に伴う個人情報の取り扱いにつきましては、本企画の実施に限り使用させていただきます。

↓ FAX: 045-475-1999 TEL:045-475-1998